

## 初登庁 稲垣市長、町田市政へ



3月9日、町田市長として町田市役所へ初登庁いたしました。

町田市では20年振りの新市長の誕生となり、改めてその責任の重さを実感しております。

就任にあたり、職員の皆さんには、「市民の声によく耳を傾け、市民に寄り添う市政をともに実現していきましょう」と伝えました。

これまでの石阪市政で積み重ねてきた子育て施策やまちづくりの良さを大切に受け継ぎながら、人口減少時代を見据え、持続的に発

展する町田の実現に向けて、市民目線を大切にした市政運営に努めます。

市民ひとりひとりが“誇れる町田”を創り上げていけるよう、全力で取り組んでまいります。

## 芹ヶ谷公園事業 計画見直し



芹ヶ谷公園「芸術の杜」事業については、現在の計画を一度立ち止まって見直す判断をいたしました。

背景には、建設費高騰による入札不調が続いていることに加え、「市民の声が十分に反映されていないのではないか」といったご意見が寄せられていることがあります。

今後は、市民参加型のワークショップなども実施しながら、より実現性が高く、多くの皆さまにご理解いただける計画となるよう見直しを進めます。

## 町田市の年少人口転入超過数が全国1位!

総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」  
(2026年4月23日公表)

2025年  
年少人口  
転入超過数(合計)

1,171人

0歳~4歳の  
転入超過数

741人

全国1位

2025年 年少人口転入超過数(合計) 上位5自治体

1位	町田市	1,171人
2位	さいたま市	735人
3位	札幌市	676人
4位	八王子市	649人
5位	箕面市	515人



子育て世代から選ばれる町田へ!  
「子どもにやさしいまちづくり」を  
市全体で力強く推進していきます。

## 年少人口転入超過数 全国1位に

総務省統計局が2026年4月23日に公表した「住民基本台帳人口移動報告」において、町田市の年少人口転入超過数が、政令指定都市を含む全国の市区町村で初めて1位となりました。

これまで、政令指定都市を除くランキングでは1位になったことがありましたが、今回は札幌市やさいたま市といった政令指定都市を上回り、全国トップとなりました。特に0歳から4歳までの転入超過数は741人と大きく伸びており、子育て世代から町田市が高く評価されていることが、数字として表れています。

こうした結果は、東京都の第一子保育料無償化やこれまで進めてきた子育て支援施策の積み重ねによる成果と受け止めています。

一方で、想定を上回る転入増加により、保育ニーズも急速に高まっています。今年度は受け入れ枠を拡充したものの、待機児童の増加という新たな課題も生じています。

町田市を選んでくださった子育て世代の期待に応えられるよう、今後も保育環境の充実をはじめ、「子どもにやさしいまちづくり」をさらに力強く進めてまいります。

# 令和8年度当初予算が可決

子ども・教育、まちづくり、防災。  
未来への投資を着実に進めます。

3月議会において、令和8年度町田市一般会計当初予算が可決されました。一般会計予算は2,076億円となり、過去最大規模の予算となりました。今回の予算では、子ども・教育への投資、駅周辺整備や道路整備などの都市基盤強化、防災・公共施設対策など、市民生活に直結する分野への重点的な予算配分が行われています。

## 子ども・教育への重点投資



「新たな学校づくり」推進事業として66億円を計上し、老朽化した学校施設の建替えや教育環境整備を進めます。

また、「朝の子どもの居場所づくり事業」や小児インフルエンザワクチン接種助成など、子育て支援施策も拡充いたしました。

待機児童対策や子どもクラブ整備なども進め、“子育て世代に選ばれるまち”を目指します。

## 市民病院・健康寿命延伸



4月から、市民病院では一部平日日中に救急専門医を配置し、救急車の受け入れ体制強化を進めています。あわせて、病院救急車を活用した近隣病院との連携強化や入院期間の適正化を図り、市民が安心して頼れる市民病院づくりと経営改善に取り組みます。

また、健康寿命延伸を目的とした「(仮称)見守り手帳」についても検討を開始しました。現在は構想段階ですが、早期実現に向けて着実に準備を進めます。

## 都市基盤整備・防災



鶴川駅周辺整備や都市計画道路の整備を進めるとともに、地域防災計画の再構築や公共施設の長寿命化対策にも取り組みます。鶴川駅周辺整備事業に51億円、都市計画道路整備11事業に49億円を計上し、交通便利性や安全性向上を推進。また、公共施設等維持保全事業には32億円を計上し、災害に強く、安心して暮らせる持続可能なまちづくりを進めます。

## スポーツ・公園整備



野津田公園スポーツの森整備事業では、2028年オープンに向けスケートパーク整備工事に着手します。

また、忠生スポーツ公園、小山田蓮田緑地、境川金森調節池上部公園など、市民が利用しやすいスポーツ・公園環境の整備も推進いたします。

健康づくりや地域交流の場として、魅力ある公園整備に取り組みます。

## 現実的で持続可能な市政運営を進め、市民生活を支えます！

限られた財源の中で、本当に必要な施策を見極めながら、市民生活に直結する課題へ着実に取り組みます。そして、未来を担う子どもたちにも責任を持てる、持続可能な町田市政を推進してまいります。

市民の皆さまの声を大切にしながら、“誇れる町田”の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

公式ウェブサイト



### 稲垣こうじ後援会

contact@koji-inagaki.com

発行責任者 稲垣こうじ後援会 事務局



市民と共に歩む市政を目指し、後援会会員を募集しています。QRコードよりご登録ください。入会金・会費は無料です。

公式インスタグラム



KOJI.INAGAKI.MACHIDA

肖像権及び個人情報保護の観点から、市長及び掲載許可をいただいた方を除き、一部人物の容貌にはAIによる加工を施しております。